

平成19年10月5日 埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会発行

わたしと将門さま

友の会 監事 最上 忠二

あの平将門の首塚が東京都千代田区大手町1丁目2にあるのを、ご存知でしょうか。

わたしは、勤務していた会社の本社ビル建設計画がこの隣接地にあり、地元の大地主・三菱地所、地元町内会、首塚保存会、神田神社などの方々と種々協議させていただいたことがありました。特に首塚保存会会長・遠藤達蔵氏には将門や首塚の由来などをお話していただきました。

周辺のビルでは首塚に背（尻）を向けて執務するような机の配置は行なっていませんでした。

今でも出勤前のサラリーマンが首塚にお参りする光景が見受けられます。近隣の金融機関、長銀・三井生命・三和銀行の総務部長との会合では、移転当初は気にしていたが、その後は、あまり気にしなくなると言っておられました。各社、社名が変わったり、移転されたり、これはひょっとして・・・

なにしろ、天慶の乱を起こし、倭藤太（藤原秀郷）に討たれて無念の敗死、首を京都の東の市にさらされた将門。首は三日後に白光を放ち、東天に飛来し落ちた、その地に築かれた塚です。

ここにあった神田神社（明神）は江戸時代はじめに駿河台に、そして現在の神田台へ三転しましたが、首塚は酒井雅楽頭の屋敷内にのこり、明治維新後は大蔵省構内となって大臣官房に管理されました。大蔵省が大正12年の大震災後、仮庁舎建設のため塚を撤去したところ、大臣以下数名の工事関係者があいついで死亡。昭和20年、あたりは米軍のベースキャンプとなって進駐軍がここに工事を進めたが病人が多く出て中止したといわれています。

将門さまの怨念はものすごく、鎌倉時代末の延慶2（1309）年に神田神社に祀られたその霊を明治天皇のご参拝に際し、摂社に追いやった怒りで関東大震災のおりに、元禄以来の名建築を灰燼に帰さしめたといううわさもとびました。そのためか、昭和9年の再建のときには将門の霊を相殿に戻すと、東京大空襲には附属舎を焼いたのみで、本殿・拝殿などは奇跡的に焼失を免れたとの話もあります。

わたしが将門に興味をもつようになったのは、関東周辺を旅すると、あちこちに将門の遺跡があり、これはどういうひとなのか～と思ったのが、キッカケ。各地に残る将門の伝説が面白かったのです。関東では、将門の残党狩りのキビシサに対する同情心のうえに、権力への反骨と悲運な最後が江戸っ子気質にアピールしたのだと思います。

海音寺潮五郎の小説「風と雲と虹」を原作としたNHKの大河ドラマにより、将門首塚も脚光を浴びましたが、それが放映されている最中、彼の出生地・茨城・岩井の国王神社などを、クルマに家内を乗せて、資料を片手に参拝してまわったのが、いま、楽しく思い出されます。

（「日本の神々11 関東編 神田神社 丹羽基二・執筆 白水社刊00.7」「東京の歴史散歩（上）東京都歴史教育研究会編 山川出版社刊86.8」を参考とさせていただきました）

博物館・藤野館長をかこむお茶の会

ことし4月、館長に就任された藤野館長とのお茶の会を、次のとおり開催いたします。友の会会員であればこそその機会です。

館長のお考え、お人柄にもふれられるチャンスです。また、友の会について、ご理解いただけるチャンスです。詳細は未定ですが、あなたの予定表にチェックを入れておいてくださるよう、お願いいたします。

と き 平成19年11月24日(土)午後

ところ 博物館・講座室

詳細は「JUNO 11月号」で、お知らせいたします。

友の会・サポートスタッフ さらに募集中!

いつも、お願いしておりますが、まだまだ、友の会のサポートスタッフが足りません。なぜなら、この友の会は博物館からのご援助なしに運営されている団体だからです。

もちろん、博物館からのご支援、ご協力はいただいておりますが、むかしからの博物館友の会のように、博物館の経費で、博物館の人材で運営されているではありません。

ですから、役員やサポートスタッフが無償で協力をして運営しているのです。イベントを主催してサービスするひと、参加してサービスを受けるひと同じ会員なのです。

2ヶ月に一度ぐらいはサービスをする側にまわっていただけませんか。

サポートスタッフとして、お願いするお仕事は土日祝に博物館のロビーで入会申込みの受付をしていただくことです。とりあえず、2ヶ月に1回です。それをしていただける方を募集しています。なんのメリットもありません。しいていうなら、会議の席上で、博物館をよくするためのご提案とか、友の会の運営などについてご発言いただける機会があるというぐらいです。

でも、友の会へのご貢献は、博物館へのご貢献、そして地域社会へのご貢献です。ぜひ、一步を踏み出していただくよう、お願い申し上げます。

お申込み、お問合せは担当副会長・中村 均まで。TEL&FAX 048-048-941-0440

hakutomo-social@memoad.jp

今後の友の会イベント

博物館が11月26日から2月8日まで改装工事のため休館となります。友の会のイベントは見学会を中心に行ないます。12月＝見学会「秩父の文化財」 1月＝見学会「県北の文化財」
2月＝見学会「群馬県立歴史博物館と上毛三碑」 3月＝講演会「埼玉のレッドデータブック」

特別展「お伊勢さんと武蔵」関連講演会☆

お伊勢さんと武蔵

一年に一回、伊勢から「御師（おんし）」といわれるひとが伊勢暦を配り、伊勢参りを勧めに武蔵にやってきました。遠い伊勢まで、武蔵の人々はきびしい旅に出かけました。何が彼らを駆り立てたのでしょうか。「お伊勢さん」は武蔵の人々に何を与えたのでしょうか。あまり知られていない武蔵と伊勢の交流をあきらかにする、いま、武蔵に住む人たち、必「聞」のお話。

講師 杉山正司（埼玉県立歴史と民俗の博物館 学芸主幹）

とき 平成19年11月17日（土）午後1時半～3時

ところ 埼玉県立歴史と民俗の博物館 講堂

（東武野田線・大宮公園駅下車5分）

参加費 無料

参加申込み ハガキに住所・氏名・電話番号・会員は会員番号・を明記し、11月13日（火）までに〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町4-219 埼玉県歴史と民俗の博物館友の会へ。お申込みいただいた方はご参加いただけます。ご返事は差し上げません。

主催 埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会・埼玉県立歴史と民俗の博物館

しもつけ風土記の丘を訪ねる

栃木県下野市を中心としてひろがる古代遺跡を訪ねるバスツアー。さわやかな秋の一日、専門家のご案内でたっぷりの古代ロマンをお楽しみください。

◇まわるところ～ ○下野国府跡 ○琵琶塚古墳（栃木県最大の古墳） ○摩利支天塚古墳 ○しもつけ風土記の丘資料館 ○下野国分寺跡 ○下野国分尼寺跡 ○国分寺愛宕塚古墳 ○吾妻古墳（下野型古墳の典型） ○下野薬師寺歴史館 ○下野薬師寺跡（奈良時代、戒壇がおかれた。道鏡が配流された）

ご案内：埼玉県立歴史と民俗の博物館・副館長

宮崎朝雄

実施日 平成19年10月27日（土）（雨天決行）

集合 午前8時 JR大宮駅東口・埼玉りそな銀行大宮支店前（駅から5分）

参加費 5,000円（バス・資料代等）＝当日持参

コース 昼食はかならずご持参ください（お弁当が入手できないことがあります）
大宮＝栃木 IC＝栃木市・下野国府跡＝小山市・琵琶塚古墳、摩利支天塚古墳＝下野市・下野国分寺、国分尼寺跡＝愛宕塚古墳＝壬生町・吾妻古墳＝下野市・薬師寺歴史館、薬師寺跡＝都賀 IC＝大宮駅西口＜解散6時頃＞

ご参加お申込みはハガキに住所・氏名・電話番号・会員番号を明記し（同じバス希望の場合は同じハガキで）
10月19日（金）必着にて〒343-0041 越谷市千間台西2-17-16 宮川進まで。hakutomo-social@memoad.jp
でも可。お申込みいただいた方はご参加いただけます。ご返事はさしあげません。

◎お問合せは TEL&FAX 048-975-9139 宮川（TELやFAXによるお申込みは不可）

◎当日緊急連絡 090-4139-2740 宮川

◎キャンセルはご遠慮ください。会員限定イベントですが、ご家族、お友達にご参加いただけます。

埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会

平成19年11月10日 埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会発行

120年前の民間活力

主席学芸主幹・昼間 孝次

江戸期から昭和戦前期まで、文化興隆に一役も二役も買ったのが、町民や地主層、事業の成功者でありました。大正13(1924)年、斎藤善右衛門—斎藤報恩会設立者から受けた多額な寄付金を東北大学は、電気通信の研究費用にあて、数多の人材を育成します。

明治20(1887)年8月、日本人類学の祖・坪井正五郎は吉見町の「吉見百穴」を調査しました。坪井は地域に疎いこともあって、百穴の地主であった根岸武香と大澤藤助に協力を仰ぎました。二人は資金集め、作業員の手配などに尽力し、発掘を成功に導きました。恐がる村人には理解を求め、しだいに見物人も増えていきました。「吉見百穴」と染め抜いたハッピを着込んだ作業員は、岩山に挑み、出土品は大澤家に運ばれました。

発掘に要した「人足賃」は235円、このうち東大からの交付金は85円88銭5厘でした。7割弱が人足費、運搬費、畑の保証金に支出されました。人夫賃総額の約6割は根岸、大澤たちが負担しました。まさに、地元が発掘を支えたのです。

二人は、遺跡の重要性を考え、百穴保存の意志を固めます。保存の方法、維持費、管理者などを話しあい、「看守人」には大澤が選ばれました。同時に管理事務所などの建設が始められます。整備には事務所費335円、外柵費65円、雑費100円(旅費、写真代)が費やされました。現在の貨幣価値では500万円以上になりましょうか。大金です。坪井が率いる人類学会も保存費用5円を寄付。学会の協力を得た保存工事は前進していきました。

これだけでは、維持はできません。一計を案じます。入場料を徴収し、まだ珍しかった「絵はがき」を販売して、保存のための収入源を確保しようとしたのです。

百穴の名が知れ渡ると、「無頼の乱入者」があとを絶たず、21年、連名で保存請願書を宮内省へ提出しました。「古跡ヲ再ヒ埋没スルモ遺憾ナレハ更ニ此地ヲ献納シ 皇室ノ御料ト為シ無窮ニ傳エ度仰聞届御採用相成候……」。しかし「皇室には関係がない」と却下されてしまいました。土着民に由来するような遺跡は指定の対象にならなかったのです。

献納は叶いませんでしたが、百穴の保存には、「大学(学会)との連携」など、今日さかんに叫ばれている事例が詰め込まれています。とりわけ地元主導の保存は、“民間活力導入”の先駆的な例示といえます。

社会貢献は地主等には使命感であり、その足跡は私たちへの^{しんげん}箴言もでありましょう。

H19.9.29「日本の仏像ベスト10」アンケート集計結果

ご参加者 160 回収数 99 カッコ内は集計数

- この講演会をお知りになったのは～（該当の番号に○をおつけください。複数回答可）
 - 新聞 44（紙名：読売 20 朝日 14 その他 4 NA 6）（2）案内のチラシ 8（ご入手の場所は：博物館 4 県立図書館 1 N.A 3）
 - 友の会のニュース<JUNO> 32（4）博物館のホームページ 3（5）当会ブログ 0
 - その他 14（具体的に：友の会会員紹介 3 友人紹介 4 文化財講習 2 その他・不明 5）
- 本日の林宏一先生が選ばれた仏像ベスト 10のうち、あなたがすでにご覧になられたのは、次のうち、どれですか？ ご覧になった仏像の該当の番号に○をおつけください。
 - 法隆寺金堂釈迦三尊像 70（2）薬師寺薬師三尊像 61（3）東大寺法華堂不空羼索観音像 43
 - 東大寺戒壇院四天王像 49（5）神護寺薬師如来立像 20（6）観心寺如意輪観音坐像 8
 - 平等院鳳凰堂阿彌陀如来坐像 51（8）東大寺南大門金剛力士像 77（9）興福寺北円堂無着・世親像 28（10）円空仏 50
- 博物館と友の会では昨年は「仏像・その見方、楽しみ方＝初歩の仏像鑑賞法＝」、今年は本日の「＝これだけは見ておきたい＝日本の仏像ベスト 10」の講演会を開催させていただきました。今後、この路線をどのように発展させてゆけばよろしいでしょうか？ 次のようなイベントを開催した場合、参加したいと思われるものに○をおつけください。（複数回答可）

<講演会>

 - 関東の仏像ベスト 10 44（2）埼玉の仏像ベスト 10 55（3）仏像の時代的特色 43（4）仏像の地域的特色 22（5）仏像の成立 29（6）渡来仏の時代 13（7）円空仏の美 31（8）石仏研究の初歩 26
 - その他（具体的に：省略）

<その他>

 - 仏像ベスト 10 を見るツアー 26（2）博物館での「大・埼玉の仏像」展 35（3）石仏を訪ねる旅 21
 - その他（具体的に：埼玉の仏像ツアー 秘仏鑑賞ツアー（ご開帳・特別拝観）その他省略）
- ご記入いただきましたあなたについて～
 - お住いは～（該当の記号に○をおつけください）

ア. 埼玉県内 99（具体的に：さいたま市 59 上尾市 6 狭山市 4 春日部市 4 その他省略）イ. その他 0
 - ご購入されている日刊紙について、お教えてください～（該当の記号に○をおつけください。複数回答可）

ア. 朝日新聞 48 イ. 毎日新聞 6 ウ. 読売新聞 39 エ. 産経新聞 0 オ. 日経新聞 12 カ. 埼玉新聞 1

キ. その他（具体的に：東京新聞 1 赤旗 1）
 - ご年齢は～

ア. 20歳代 イ. 30歳代 ウ. 40歳代 4 エ. 50歳代 12 オ. 60歳代 44 カ. 70歳代 38 キ. 80歳代以上 1
 - 性別は～

ア. 女性 37 イ. 男性 62
 - 友の会の会員ですか～

ア. 入会している 33 イ. 入会していない 64 N.A 2

* 仏像ベスト 10 を全部見た方 3 9 つ見た 6 8 つ見た 11 7 つ見た 10 6 つ見た 9 5 つ見た 10
4 つ見た 13 3 つ見た 10 2 つ見た 10 ひとつ見た 8 全然見ていない+無回答 9

11月24日（土）午後2時から 藤野館長とのお茶の会

4月に着任された藤野龍宏館長にお時間をいただき、友の会会員とのお茶の会を開催させていただきます。お人柄にふれ、お考えをお伺いし、この博物館をさらに良くするため、手を携えて前進して行きたいと思っております。

滅多にない機会です。会員の皆さま、どなたもお気軽に、ご遠慮なく、お越しください。お待ちしております。

日時 平成19年11月24日（土）午後2時～4時

場所 博物館・講座室

参加お申込み 準備の都合上、11月21日（水）必着にて、ハガキでのお申込みをお願いいたします。（お名前・ご住所・会員番号を明記ください）＝ご返事はさしあげません＝
あて先：〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町 4-219
埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会

参加費 100円（お茶代）

会員アンケートに、ご協力をお願いいたします！

昨年もお願いたしました「会員アンケート」、今回も切手代をご負担いただくこととなりますが、お許しのうえ、よろしくお願ひ申し上げます。

会員の方々が、友の会に対して、「どのようなご希望、お考え」をお持ちかをおうかがいし、来年度の企画策定に活かさせていただきたい、との趣旨です。締切は12月1日（土）です。

博物館、施設改修のため、長期休館へ～

11月26日（月）から来年2月8日（金）まで、施設改修のため、長期休館となります。これは施設老朽化に対応するもので、水洗トイレの新設などが行なわれるようです。

この間、当会のイベントも博物館で開催することができませんので、12月から2月までは、見学会を実施する予定です。

友の会主催の古文書初歩講座、ご好評のうちに終了

昨年、開催のご要望のありました「古文書初歩講座」は川島町町史調査員・佐藤啓子先生にお越しいただき、先生の親切な教授法に、ご参加の方々のご満足をいただきつつ、3回の講座を終えることができました。

「仏と祭りの里」秩父の社寺を巡る

四季を通して札所参りの巡礼が歩む「仏の里」秩父は、また秩父夜祭をはじめ、数え切れないほどの多種多様な祭りの宝庫です。今回の見学会では、それらの一端を巡り、私たち日本人誰もが持っている素朴な心の琴線に触れてみたいと思います。

見学先予定地(コース順)

秩父市下吉田	棕神社の龍勢と秩父事件—県選択無形民俗文化財 龍勢会館と棕神社見学
小鹿野町両神薄	法養寺薬師堂(室町末期)と仏像—県有形文化財 両神の薬師信仰
秩父市費川	三峰参詣の宿場町 秩父神社 秩父三社の一つ 社殿見学—県有形文化財 金昌寺 石仏群—県指定有形民俗文化財
長瀨町	宝登山神社 山岳信仰の秩父三社の一つ

ご案内 埼玉県立さきたま史跡の博物館
大久根 茂学芸主幹

実施日 平成19年12月8日(土) 雨天決行
集合 午前8時 JR大宮駅東口・埼玉りそな銀行大宮支店前
解散 大宮駅西口そごう前 18時30分～19時頃の予定
参加費 5,000円(バス・資料・入館料など)＝当日持参

※昼食 道の駅 両神温泉薬師の湯
麺類程度のメニューはありますが弁当はご持参ください

申込み はがきに住所・氏名・会員番号・電話番号を明記し(同席希望は連名で)
下記まで

〒340-0056 草加市新栄町1000番地新栄町団地1-7-501 中村 均
または Eメール hakutomo-social@memoad.jp まで

締切り 11月30日必着 但し定員になり次第締め切ります。参加できる方には連絡は致しません。(TEL・FAXによる申込みは不可)

問合せ先 TEL 090-2404-9553 FAX 0489-41-0440 中村まで
キャンセルはご遠慮ください。会員限定ですがご家族、友人の同行参加は受け付けます。

埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会

平成19年12月10日 埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会 発行

埼玉の古墳ベスト10

埼玉県立歴史と民俗の博物館専門員 小久保 徹

特色があり、行きやすく、間近に見ることができるものを選び、順位はつけず10選としました。インターネット利用の地図検索がしやすいよう所在地もいれました。

◎埼玉稲荷山古墳（行田市埼玉） 115文字の金象嵌銘文をもつ鉄剣を出土した古墳である。墳頂からは復元された前方部を臨むことができ、日本発祥のオリジナル形態である前方後円形の特異性を実感できる。丸墓山や將軍山古墳、二子山古墳などを指呼の間に見ることができ、あらためて埼玉古墳群のダイナミックさが体験できるスポットである。

◎八幡山古墳（行田市藤原町1-27） 「関東の石舞台」と通称される全長20mに及ぶ大型の横穴式石室が復元されている。旧地表上に版築盛土して緑泥片岩の巨石や凝灰岩、安山岩の切石で3室構造の石室を築き、畿内では皇族かそれに準ずるような階層に使用される漆（夾紵：きょうちょ）棺片が出土している。径が74mもあり、7世紀の古墳として形態、規模、出土品ともに極めて特異な古墳といえる。

◎野本將軍塚古墳（東松山市下野本613） 周縁道路から間近に見上げることができ、圧倒的なボリューム感がある。埼玉古墳群の二子山古墳より全長は少ないとはいえ後円部は高く、県内最大（長ではなく）の前方後円墳である。

◎甲山古墳（熊谷市：旧大里村青山9-2） 径90mの円墳。日本最大の円墳は埼玉古墳群の丸墓山古墳（103m）なのでその大きさは特異。墳頂から臨むと中段のテラス部がよく分かり美しい古墳の姿が実感できる。

◎穴八幡古墳（小川町増尾62-1） 二重の堀と共に復元整備され、横穴式石室を持つ方墳の姿がよく分かる。石室は緑泥片岩の一枚石を箱型に組み合わせたもので県内古墳の石室としては極めて珍しい。

◎皆野大塚古墳（皆野町皆野95） 秩父地方最大級の横穴式石室を持つ。かつては自由に入れたが今は扉越しに中を見ることができる。古墳を廻る堀状の窪みが残し、古墳の姿がよく分かる。

◎鷲山古墳（本庄市：旧児玉町下浅見） 県内最古の古墳（前方後方墳）である。独立丘陵の最高所に立地し、底部せん孔土器などが出土している。墳形はわかりにくい調査により後方部が撥形に開くことが確認され、土器とも合わせ立地や形態は最古式にふさわしい。

◎長坂聖天塚古墳（美里町関2044-1） 粘土槨など6箇所埋蔵施設が調査され鏡や玉類などが出土。径50mの円墳で丘陵端部を利用しており盛土は少ないながらも見かけの高さを強調した古式の造り方である。

◎熊野神社古墳（桶川市川田谷159） 豊富な石製品を出土した古墳としてよく知られている。かつては県内最古の古墳とされていた。円墳としての姿がよく、幅広の堀状の窪みもよく分かる。

◎山王塚古墳（川越市南大塚新田490） 一辺63mの方形台の上に47mの円丘をのせる上円下方墳である。周縁には幅広の堀状の窪み残り整った形態をとどめている。

以上はいずれも標識、案内板等があり、墳頂に登れるか、間近に見ることができる整った古墳です。千数百年前の古代人の築造物が残り、身近に見られることは極めて珍しいことです。古墳の前に立ち、古代人の息吹やざわめきを感じられる古墳巡りの達人を目指して、エチケットを守りながら、あちこちの古墳を訪ねてもらいたいと思っております。

私の歴史への反抗と関心の軌跡

友の会理事 櫻井傳次郎

私の学生生活は、戦時中、真っ只中でした。小学校三年生の時、日支事変が始まり、中学一年生の時、大東亜戦争と称した太平洋戦争が開戦。卒業の年、敗戦となりました。歴史は文部省の教科書「国史」で習い、神武、綏靖、安寧、懿徳・・・と124代までの歴代天皇名を、中学では軍人勅諭「わが国の軍隊は代々天皇の統率し賜える大友、物部の・・・」を暗唱させられ、滅私奉公の精神で勤労奉仕、学徒動員で兵器の生産に従事させられたものです。

戦後になって、大東亜戦争という美名を被せたものが満州国の武力による領有計画のため、関東軍参謀・板垣征四郎大佐、石原莞爾中佐らが起こした昭和6年9月の柳条湖事件を契機として、同12年7月の盧溝橋事件へと発展した侵略戦争であったことを知りました。

私は、自分の知識が欠け、認識が誤っていたことに愕然としました。そして、言論の統制が解け、自由の世になったことに深い喜びを覚え、従来の歴史認識に反抗して勉強してみようと考えました。書かれている事柄も一応は疑ってみよう・・・と。そして、考えて「もの」を見ようと、心に決めたのです。

初任給45円の社会人スタートから吉川英治「三国志」(全14巻)を購入。それが私の最初の蔵書となり、それが機縁で司馬遷の「史記」を購入して中国の歴史の勉強をはじめ、以来、蔵書は一冊も処分せず増え続けています。

昭和30年頃、愛知県岡崎市の徳川將軍菩提所「大樹寺」を訪ねました。この寺には、家康をはじめ歴代將軍の位牌が安置されていますが、それぞれの位牌の高さが異なっていることに疑問を感じました。「大樹寺の歴史」によると位牌は將軍が死去すると幕府から送り届けられ、その高さはそれぞれの將軍の背の高さになっているとのこと。綱吉のものは124cmしかありません。

上野の国立博物館の「大徳川展」では法隆寺寺宝として伝えられている綱吉の肖像画が展示されていました。これは元禄7年(1694)本所回向院で行なわれた出開帳の際、多額の浄財を施入した綱吉と生母桂昌院に感謝と顕彰の意を表すために制作されたとの説明でした。傍らに「思無邪」と書いた書が並べられていましたが、私はこの文字に何かしら「幼さ」を感じました。綱淵謙錠氏も「綱吉はマザコンであった」と言っておられますし、「生類憐れみの令」を出した彼のイメージを考え直しています。

これまでの歴史上の人物評価を覆す新しい説には、驚きとともに感銘を覚えます。司馬遼太郎氏の「坂の上の雲」に紹介された乃木將軍は凡將とされていて、幻滅の悲哀を感じました。無謀な指揮官によって数多くの戦死者が出ることは、昔も今も変わりありません。

昨今の教科書問題は歴史の評価の違いなののでしょうか。それとも皇国史観の復活なののでしょうか。あの戦前の轍を踏まないよう、しっかりと考えねばならないと思っています。

昭和40年頃、関東にも運慶の仏像があると聞いて、伊豆菰山の「願成就院」を小学生の子供三人を連れて訪ねたことがありました。「毘沙門天立像」「不動明王立像」を拝見したのが、私の仏像行脚のはじまりでした。

歴史への関心は私の人生を楽しく、彩ってきました。心を豊かにする、この歴史の学びをいつまでも続けてゆきたいと思っています。

おかげさまで受付当番チーム、2チームできました！

かねがね、お願いしておりました「受付当番」へのサポートスタッフにご応募いただいた方々と理事・監事の皆さんを含めて14~13名の方で1チームずつ、合計2チームの受付当番チームが出来ました。これで、各チームが2ヶ月に1回、分担しながら、受付をご担当いただくこととなりました。ご協力にお礼を申し上げます。

これからも、もっとサポートスタッフにご協力いただける方がふえれば、2チームが3チームとなり、お互いの負担が軽減されてくると思います。今後ともサポートスタッフへのお申込みをよろしく、お願い申し上げます。(Tel&Fax 048-941-0440 副会長・中村均まで)

このようなかたちで、友の会の運営をしなければならないのは、繰り返して申しますとおり、博物館側からは人材や資金のご支援がない「友の会」だからです。この友の会は自主運営の会ですから、会員の力の出し合いによってやってゆかざるを得ないのです。

しかし、考えてみれば、これこそが「本当の」友の会ではないかとも思われます。他の友の会の多くは、友の会とは名乗りながら、実は博物館の「客寄せ」手段なのです。この埼玉県の試みが成功するかどうか、これは注目すべき実験です。会員の、会員による、会員のための「友の会」がうまく、運営できるかどうか、お互いにその実験の渦中にあるのです。

ますますのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

博物館は休館中ですが、友の会は活動中～

ご承知のとおり、博物館は改修のため、11月26日から来年2月8日(金)まで、休館中です。しかし、博物館の職員の方々が着々と動いておられるように、友の会も活動中です。

12月は秩父へのバス見学会を実施し、1月には県北へのバス見学会、2月には群馬県立歴史博物館と上毛三碑の見学会を予定しております。

県北地方というのは、いまは交通不便でなかなか行きにくいところ、まして点在する文化財を見てまわるとなれば、バスツアーしかないときえ言えるようなところです。

また、群馬の博物館や上毛三碑もバスツアーが効率的、それでなければ丸二日かけてもまわれないコースです。群馬県立歴史博物館は昨年のミュージアムグッズフェアにお越しいただき、また、理事、監事が友の会運営のご指導をいただきにお伺いしたところです。ぜひ、友好関係をこれからも持たせていただきたいとの趣旨からの訪問です。そして上毛三碑は金井沢の碑、山上の碑、多胡の碑という7世紀後半から8世紀に立てられた石碑です。なぜ、群馬のこのようなところに立てられたか、近畿地方にもない古代のロマンの残るところを訪ねます。

ぜひ、お越しくさるよう、お待ちしております。

このようなイベントを実施するかたわら、4月以降の新年度の事業予定も検討しはじめました。ご提出いただいたアンケートを参考に、皆さまによるこんでご参加いただけるプログラムを作ってゆきたいと考えております。アンケートご提出いただいた皆さまにお礼を申し上げます。

先進の地・埼玉県北歴史めぐり

ご案内は博物館・昼間孝次主席学芸主幹！ 歴史先進の地ではありますが交通不便でなかなか行けない県北にある文化財を、このチャンスにお訪ねください。

見学の予定は～ 本庄市（旧児玉町）○塙保己一の生家○競進社模範蚕室○諸井家住宅○長沖・高柳古墳群 美里町○長坂聖天塚古墳○万葉遺跡・さらし井・大伴部真足女遺跡○秋山古墳群○瓦塔出土地○ミカ神社など（変更の場合があります）

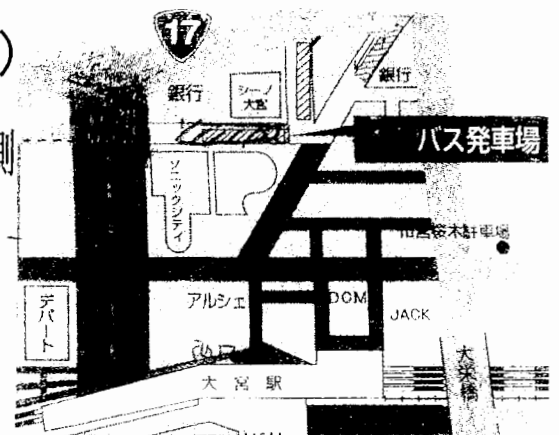
ご案内 昼間孝次・博物館主席学芸主幹

実施日 平成20年1月26日（土）

集 合 午前8時 大宮駅西口・ソニックビル西側

参加費 5,000円（バス代・資料代など）

昼 食 必ずご持参ください



お申込みはハガキに住所・氏名・電話番号を明記し、〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町 4-219 埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会へ。締切1月15日（火）。（ご返事はいたしません） 同じバスご希望の場合は連名でお申込みください。ご家族・お友達のご参加いただけます。

埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会

平成20年1月10日 埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会 発行

明けまして おめでとう ございます

今年も ご協力 ご支援のほど よろしく お願い申し上げます

平成20年元旦 友の会 会長 宮川 進

某年某月の理事・サポーター会議でのこと。某Aサポーターさんから発言がありました。

「大宮駅西口のS1ビルが売りにだされるそうですが、友の会で買いませんか」

某A理事、「へーえ、それは面白いね。売りが本当なら、ぜひ、買きましょうよ」

某Bサポーター、「そうですね。ホールは講演会に使えるし〜。ホテルと博物館を融合させるというのはどうでしょう。世界で初めてではないかなあ。石棺や縄文の丸木舟のなかで眠れる〜とか、大よろいを着てディナーが食べられるとか、「売り」も考えられますね」

そんな景気のよい話ができるようになったのは、実は秘密の事情があるのです。某Cサポーターさんがさいたま市のお住いで庭いじりをしていて、球根を植えるための穴を掘っていたら、石油が噴出してきたのです。はじめは黒い汚水だと思っていたら、ほんものの石油だったのです。

そして、このサポーターさんは気前よく、博物館のために日夜、努力している仲間たち、友の会のために、その石油採掘権を寄付してくださったのです。中東産油国からは石油の出が悪くなったというクレームは多少ありましたが〜。

それで、苦しい財政状況であった友の会は一挙に石油成金となって、ひょっとすると、県よりも財政が豊かではないか〜といわれるようにまでになったのです。

ビルの買収が終わって数ヶ月後、またまた会議で重要議題が取り上げられました。それは、絵や彫刻のレプリカを作ることは、非常に技術が発達してきたのですが、今度は某社で「レプリカではない＝本物＝」を作る機械が発明されたとのこと。その機械を友の会で買おうかという提案があったのです。

レプリカを作ることは偽造になるのでは、と議論が沸騰したのですが、これは「ほんもの」をつくる機械です。「にせもの」を作れば犯罪だが、「ほんもの」を作るのだから〜 よし、やろうではないか、友の会は「ほんもの」製造に乗り出したのです。

まずは手始めに「ミロのヴィーナス」、「モナリザ」。日本ものでも「東大寺の大仏」「高松塚の壁画」〜。いずれも大成功。「ほんもの」がS2県立博物館に展示されました。

しかし、またまた、難問が出てきました。いま、会議は頭を悩ましています。それはエジプトのギザの三大ピラミッドとスフィンクスの「ほんもの」をさいたま市のどこに置こうか、適当な空き地がないのです。

気持ちが暗いときは、明るい夢をみることです。博物館の冬の時代に明るい、大きな、未来の夢を。

〜上沼恵美子さんの発想に刺激をうけたことを明記します。実際の個人・団体とは一切、かわりはありません。

平成20年度・行事企画作成のための会員アンケート 集計結果

ご回答いただきましたのは27人の方でしたが、20年度の計画にご意向を参考とさせていただきます。
ご協力ありがとうございました。□内の数字がご回答数です。

- あなたが友の会の行事として、今後、望まれるものは？（該当番号に〇をおつけください。複数回答可）
 - 講演会 17
 - 史跡見学会（県内） 15
 - 史跡見学会（県外） 12
 - 民俗行事見学会（県内） 10
 - 民俗行事見学会（県外） 6
 - 少人数での歴史や民俗の入門講座 9
 - 博物館展示を前に詳しく解説してもらイベント（ギャラリートーク） 9
 - 学芸担当者との懇談会 4
 - 初心者のための鑑賞法入門講座（例：能面、庭、古陶、刀など） 9
 - 古文書講座 9
 - その他（具体的に～ ①一泊で京都、奈良へ ②特殊技能を身につけ、他の博物館と交流も～）
- 講演会でとりあげてほしいテーマがありましたら、お書きください。
 - ・博物館学芸員の講演会 ・埼玉県の古代からの通史講座 ・博物館のあり方 ・縄文から弥生へ
 - ・弥生の開始年代 ・宮大工さんの古建築講演会 ・社寺建築 ・古民家の造り ・大和の古代
 - ・古代大和の豪族 ・古代大王と王朝 ・倭の五王 ・乙巳の変、壬申の乱 ・河内の古代
 - ・難波の古代 ・邪馬台国の最新ニュース ・さきたま古墳群の価値 ・平安時代の文化財
 - ・毛野の歴史 ・陶磁器 ・染織 ・古代鏡 ・民間信仰 ・埼玉の民間信仰（庚申講など）
 - ・待（庚申、二十三夜など） ・太陰暦 ・埼玉の中世
- 見学会でとりあげてほしいテーマ、行きたいところがありましたら、お書きください。
 - ・宿場町（海野）、蔵の町（栃木）、奥の細道（黒羽）、発掘現場 ・主要寺院、神社 ・県内の秘仏
 - ・個人では入れないところ ・関東の史跡、寺院、古民家、民俗行事など ・関八州の史跡、神社、仏閣
 - ・岩槻の史跡 ・鎌倉 ・群馬の古墳 ・虎塚古墳 ・岩宿と旧石器遺跡 ・宮大工さん～第二弾
 - ・奥州平泉 ・古墳時代から飛鳥へ ・水戸歴史博物館、水海道博物館
- その他、実施してほしいイベントがありましたら、お書きください。
 - ・友の会会員のリクリエーション ・県外の博物館友の会との交流 ・国立劇場や民俗芸能、雅楽などの鑑賞
 - ・古墳の発生、発展 ・古事記、日本書紀の勉強会 ・嵐山歴史博物館講師の講演会
- もし、会員のなかで同好会ができた場合、参加したいと思われるテーマは何ですか？（該当番号に〇をおつけください）
 - 古代史 6
 - 中世史 4
 - 民俗 5
 - 仏像 10
 - 古文書 6
 - その他（具体的に～ ①文化財まち歩き ②秩父札所 ③幕末から明治中期までの県史）
- 下記の18年～19年の友の会のイベントのうち、あなたが参加されたものはどれですか？（該当番号に〇をおつけください。複数回答可）
 - 見学会「県内の前方後方墳を全部見る」 8
 - 特別ギャラリートーク「古文書解読の楽しみ」 5
 - 見学会「早春の古代遺跡発掘見学ウォーク」 4
 - 講演会「卑弥呼の時代と東国の古墳」 15
 - 講演会「最新！邪馬台国所在地論」 15
 - 見学会「宮大工さんと見る埼玉の古建築」 9
 - 講演会「口承文芸の世界」 10
 - 見学会「最新出土品展」 3
 - 講演会「日本の仏像ベスト10」 13
 - 古文書初歩講座 5
 - 連続講座「民具、建物、まちの調べ方」 9
 - 見学会「しもつけ風土記

の丘」8

7. 友の会では毎月、友の会ニュース「JUNO」をお送りしておりますが、ご感想をお教えてください。

(該当番号に○をおつけください。複数回答可)

- (1) このままでよい 20 (2) もっと学術的なものにするべき 2 (3) その他 (①会員投稿を多く ②このままでよいが、もっと学術的なものもあった方がよい ③各地の史跡、行事などの紹介も ④編集委員制を設けては?) (4) 無記入 1

8. ご記入いただきました、あなたは～ (該当番号に○をおつけください)

* 性別 (1) 女性 8 (2) 男性 17 (3) 記入なし 2

* 年齢 (1) 20歳代 1 (2) 30歳代 (3) 40歳代 2 (4) 50歳代 3 (5) 60歳代 14 (6) 70歳代以上 7

* お住い (1) さいたま市 16 (2) さいたま市以外の埼玉県 8 (3) 埼玉県外 (4) 無記入 3

おかげ様で会員数 259

昨年12月10日現在で、当会の会員数は259となりました。創立2年、まだまだ実績もない会をご信頼いただき、ご入会いただきましたことに厚くお礼を申し上げます。

まだまだ、皆さまのご期待には応えられないことが多いと思いますが、みんな、仲間として手を取り合ってみんなの希望をかなえる会にしてゆきましょう。とくに、この博物館を応援し、盛り立てるということで集まったという目的を達成するために、力を出し合いたいと思います。よろしく、お願い申し上げます。

「力」といえば、私たちの力のひとつは「数のちから」です。さらに力を強くするために会員をもっともっと増やしたいものです。あなたのお友達、お知り合いにご入会のお声掛けをしていただくよう、お願い申し上げます。お一人でもお二人でも、会員が増えることは少しずつ会の力が大きくなっていくことなのです。そして、博物館の力が大きくなっていくことなのです。

講演会や見学会にお誘いいただくことなどもキッカケになります。

ご連絡をいただければ、会のご案内、行事のご案内をお送りいたします。かさねて、よろしく願いいたします。ご連絡はTEL&FAX048-975-8662 遠藤まで。

20年度会員のご更新を、よろしく!

このニュースに、振替用紙を同封させていただきました。20年度会費のお振込みを、よろしく願い申し上げます。会を育て、博物館を育てるために、会員ご継続をお願い申し上げます。

年会費は2,000円です。それ以上ご送金いただきますと、ご返金したりする手続きが大変です。お気をつけください。もし、ご寄付いただけますなら、その旨、ご明記ください。お願いいたします。

引き続き、サポーターさん募集中!

このたび、理事、サポーターをあわせて2グループを作り、両グループには博物館での友の会受付などを1ヶ月交代で担当していただくことになりました。もっと人数が増えますと、みんなの負担も少なくなります。ぜひ、サポーターになってください。ご連絡はTEL&FAX048-941-0440 中村まで。

か み つ け や ま と

上毛には大和にはない古代がある

「古代」は大和にしかないのではありません。地方にもそれぞれの「古代」があります。特に上毛には大和にすらない貴重な古代があります。金井沢の碑、山の上の碑、多胡の碑という上毛三碑は歴史ファン必見のモニュメント。

＝ご案内 博物館 石岡憲雄・学芸主幹＝

実施日 平成20年2月17日(日)

集 合 午前8時 JR大宮駅西口・ソニックビル裏側

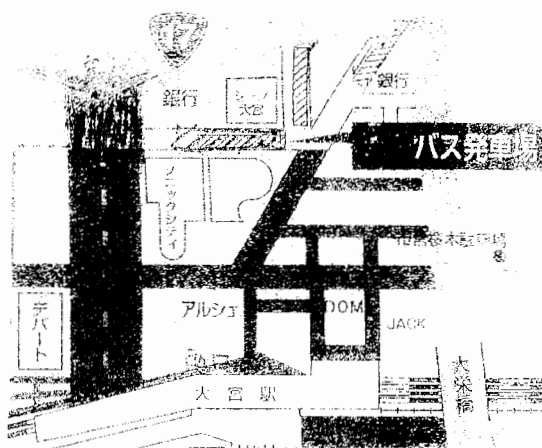
コース 大宮＝高崎市・群馬県立歴史博物館＝金井沢の碑

＝山の上の碑＝多胡の碑＝伊勢塚古

墳＝七輿山古墳＝白石稻荷山古墳＝

大宮駅西口(変更の場合があります)

最初に群馬県立歴史博物館へお邪魔します。一昨年グッズフェアの際には特別に販売にご参加いただいたり、友の会の運営についてアドバイスいただいたりしております。上毛三碑は飛鳥～奈良時代に建てられた石碑<誰が何のために?>。伊勢塚古墳は全国的に珍しい八角形墳で石室の模様積が美しい。七輿山古墳は墳長146m、白石稻荷山古墳は170mの大型前方後円墳。



参加費 5,000円(バス代・保険料など) 昼食は必ずご持参ください

参加お申込みは2月9日(土)までにハガキに住所・氏名・電話番号を記入し、〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町4-219 埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会へ。(ご返事はいたしません) 同じバスご希望の場合は連名でお申込みください。会員限定ですがご家族、お友達はご参加いただけます。キャンセルはご遠慮ください。

埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会

平成20年2月10日 埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会 発行

釈迦堂

資料調査担当学芸員 野中 仁

思い出の釈迦堂

私の住まいは、比企郡ときがわ町にある。国宝法華一品経を持つ寺として有名な慈光寺がある山間の町である。子供の頃はよく慈光寺へ行った。板碑が群立するところからしばらく歩くと、茅葺きの大屋根を被った釈迦堂があった。五間四方の巨大な堂の中には、大豆ほどの大きさにまるめた紙を無数に貼り付けた仁王がいた。自分の体を仁王の体に置き換え、具合が悪いところに湿らせた紙を丸めて投げ付けると、そこが治ると子供の時に聞かされた。板碑が並ぶあたりは仁王門跡とされていて、かつてはそこに仁王門があり、そこに安置されていたものが、いつの頃かこの釈迦堂に移されたらしい。ひんやりとした薄暗い室内は、なんとなく黴と埃が混ざったような臭いがして、仁王が不気味な風貌で威嚇していた。

釈迦堂の一件もきっかけで～

昭和60年、釈迦堂は不審火によって隣の蔵王堂、鐘楼とともに焼失した。一瞬の出来事だった。その知らせは、大学時代過ごしていた奈良で聞いた。もともと文化財の修復などに興味はあったが、その大学で文化財の保存を専門に勉強する保存科学ゼミを選んだのは、釈迦堂の一件がきっかけの一つであったように思う。その後運良く地元埼玉県の学芸員で採用され、新設された埋蔵文化財センターの保存処理室で遺跡から出土する金属製品や木製品の保存処理を担当した。平成13年からは、県の文化財保護課で何の因果か建造物を担当した。そして現在、博物館資料の保存環境の充実を目指して仕事をしている。文化財が人々と接する前線での保存は難しい。温湿度変化による劣化、虫・黴といった生物被害、照明による退色、室内の汚染空気による劣化、そして防災と防犯。資料を取り巻く影響因子は多い。

一瞬で無になるものを～

釈迦堂はマッチ1本で燃え落ちた。子供の頃、目の前に迫って来たあの巨大な建物が、なんと弱く、はかないものか。しかし、300年もの間残されてきたのは奇跡的でもある。寺や地元の人々、幾多の参拝者、繰り返し行われたであろう修理に携わった人々などの思いが注ぎ込まれて守られてきたのだろう。その思いも一瞬にして“無”になってしまった。今や私の子供に釈迦堂に入った時の体を伝えてくる雰囲気や臭い、仁王の不気味さは伝えられない。守ってきたものを失うのは実にたやすい。博物館資料も同じである。

博物館の役割のひとつ

博物館は、地域の文化財を適切に保存するといった役割を担っていることは間違いなく、その責任は重い。博物館資料の保存には、博物館で活動する人々の厳しい目と協力が欠かせない。

博物館冬の時代に、あなたのご支援を！！

ときは冬、そして博物館は厳冬の時代です。博物館を支援することで始まった、私たちの友の会、これからもますます、みんなで支援を続けてゆきたいものです。

具体的には、次のような「博物館の数字」を伸ばすために、ひとりひとりが協力したいと思えます。

①博物館の入場者数を増やすことへの協力

入場無料の「夢・体験ひろば」でも、グッズショップでも、とにかく入場者を増やすことに協力しましょう。お友達、ご家族と博物館へ足を運びましょう！

②博物館の入場料収入増加への協力

友の会会員は無料ですから、有料のお友達を誘って博物館へ出かけましょう！

知的なスポットへ誘ってくれたあなたに、お友達はきっと満足してくれるでしょう。

あなたのご所属の仲間、グループにも、お声をおかけいただけませんか。

友の会のイベントにお誘いいただいて、ついでに展示をご覧いただくことも、楽しいのではないのでしょうか。

以上のような具体的ご支援も、よろしくお願い申し上げます。

新年度の会員ご更新、ありがとうございます。

おかげさまで、すでに100名を超えるご更新をいただきました。皆さまの友の会に対する、熱いご支援に心からのお礼を申し上げます。

ひきつづき、更新のお手続きを、よろしくお願い申し上げます。なお、新しい会員証はニュース発行の都度、同封してお送りしておりますので、到着まで、少々、お時間をいただきますよう、お願い申し上げます。

また、新しい年度のイベントにつきましても、よろしくご参加くださいますよう、お願いいたします。

4月、5月のイベント、強カラインアップはこれ！

◎4月19日（土）午後1時半～3時

「日本人の祖先をDNAで追う」 国立科学博物館 研究主幹 篠田謙一先生

～篠田先生はNHK ブックス「日本人になった祖先たち」の著者です～

◎5月25日（日）午後1時半～3時

「古事記の成立」 千葉大学 文学部部長 三浦佑之先生

～三浦先生は吉川弘文館・歴史文化ライブラリー「古事記の秘密」の著者です～

※詳細はニュース次号でお知らせいたします。ご期待ください。

埼玉県版レッドデータブックについて

ひとは地球にも、生き物にも優しくあるべきではないですか？

ご存知ですか？

埼玉県内で絶滅することが心配されている「種」を！

ぜひ、知っておいてください！

あなたが生きているあいだに、絶滅してしまうかもしれない生き物がいることを。

講師 碓井 徹 先生

＜埼玉県立自然の博物館・担当課長＞

日時 平成20年3月8日（土）

午後1時30分～3時

場所 埼玉県立歴史と民俗の博物館・講堂

＜東武・野田線・大宮公園駅・徒歩5分＞

ご参加無料

ご参加ご希望の方はハガキに住所・氏名・電話番号を記入し、3月5日（水）までに〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町4-219 埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会へ。ご返事はいたしません。お申込みいただいた方はご参加いただけます。

埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会

早春の古代遺跡ウォーク

あなたを、発掘中の古代遺跡へ特別ご招待！！

①東松山市・反町遺跡 古墳時代の集落跡と古墳群

その他、次のようなみどころもたっぷり！！

②野本将軍塚古墳 県内有数の大きさの前方後円墳

③東松山市埋蔵文化財センター

④石橋供養塔

⑤諏訪山古墳群 県内最古級のものも含む古墳群

ご案内 今泉泰之 (埼玉県立歴史と民俗の博物館専門員)

実施日 平成20年3月17日(月)

集合 午前10時 東武東上線・高坂駅改札前

道程 約 8 K M 。 **雨天中止**

<お問合せは 048-975-9139 宮川まで>

参加費 資料代 100 円

ご参加ご希望の方はハガキに住所・氏名・電話番号を記入し、
3月10日(月)までに〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町
4-219 埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会へ。ご返事はいたしません。お申込みの会員の方はご参加いただけます。

埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会

平成20年3月10日 埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会 発行

桜の民俗

学芸主幹 二階堂 実

今年も桜の開花予報が聞かれる季節になりました。大宮公園の桜の蕾もふくらみかけてきました。日本の春はまさに桜が咲いてこそこの季節といえるでしょう。日本の国花でもある桜は日本人にとっていつ頃から特別の存在になったのでしょうか？

遠く万葉の時代、花といえば梅を指しました。『万葉集』の中で花を題材にした歌は、梅を詠んだものが100首をこえ、その数は桜を詠んだ歌の2倍以上になります。しかし平安時代に編まれた『古今和歌集』ではその数がまったく逆転します。また『日本後記』によれば、嵯峨天皇が弘仁3年(812)神泉苑にて「花宴の節会」を催したとあり、これが桜の花見の記録上の初見といわれています。このことから宮廷貴族の文化サロンでは、およそ平安時代には桜は日本人の芸術性や美意識の中に一定の地位を確立したと見ることができます。

しかし、ヤマザクラはそれよりずっと前から自然の山野に自生しており、こうした桜と一般庶民とはどういった付き合い方をしてきたのでしょうか？

桜の起源神話としては富士山の女神である木花之佐久夜比売(このはなさくやひめ)の話が有名です。天照大神(あまてらすおおみかみ)の孫である瓊々杵尊(ににぎのみこと)は、醜くも永遠の生命を約束する石長比売(いわながひめ)との結婚を断り、美しい妹である木花之佐久夜比売と結婚します。このため人間は美しい花と同様に限りある命を定められたといえます。そして木花之佐久夜の佐久夜(さくや)を「さくら」の名称の起源とする説もあります。

さて民俗学では桜と人々の営みの関係をどのように捉えているのでしょうか？ 農耕生活が中心であった当時の人々にとっては、四季折々の自然現象が暦の役割を果たし、それらの兆しをみて農作業を進めました。4月上旬に「山入り」「花祭り」と称して、田植え前の一日を花の咲き始めた山に入り、花を摘んだりご馳走を食べたりして一日を過ごす行事が日本各地に伝えられています。開花時期からみて山で咲き始めた花は桜であることが多く、桜の開花は農作業の目安のひとつとなっていました。

日本古来の民間信仰では、春になると「山の神」が里に降りて「田の神」となり、秋の収穫後には再び山に帰るといって田の神去来伝承があります。そして田の神のことを「サ」と呼び、田植え時期に山から里に神を降ろし迎えることを「サオリ(降り)」、田の神の奉仕し田植えを手伝う処女を「サオトメ(早乙女)」、田の神が田植え作業を終え田から上がることを「サノボリ(上り)」などと呼びました。先の「山入り」の行事は、桜の花の咲くのを見計らい山の神のもとに出向き、田の神となって里に降りてもらおうよう促す儀礼といえます。そして山の神といえば昔から女神と相場が決まっており、多くの場合木花之佐久夜比売を祀っています。「さくら」の語源も民俗学的な解釈すれば田の神(サ)がいる場所である神座(カムクラ)ひいては「サクラ」であり、桜は田の神を降ろすための依代(よりしろ)としての役割があったと考えられ、その場で飲食をするのは神との饗宴でもありました。

さて、落語「長屋の花見」に出てくるような花見の形態は、江戸時代中期のころ、八代将軍徳川吉宗が江戸庶民のエネルギーの捌け口として、隅田川や飛鳥山、小金井などに桜を植林し花見公園を整備したことに始まります。しかし長屋の住人の熊さん、八つあんの時代から現代人まで、日本人が花見にこぞって出かけるのもこうした桜の原風景に対する日本人のDNAがなせるわざなのかもしれません。なにはともあれ、春宵一刻、価千金、桜の花に囲まれて美しい山の神との饗宴に思いを巡らせてみるのも一興でしょう。

「さまさまの こと思ひ出す 桜かな」 芭蕉

文化庁・ミュージアムタウン構想推進事業とは～

◎ 芸術拠点形成事業(ミュージアムタウン構想の推進)の趣旨

ミュージアムタウン構想の推進は、美術館・博物館の施設や運営全体が地域に開かれ、常に人々が集い、人々に親しまれる、魅力あふれる場を構築することを目指しています。特に子どもたちに本物の美術・文化財に触れる機会を提供するとともに、これらの取組を通じて、地域の文化資源を生かした魅力あるまちづくりを実現することを目的とし、美術館・歴史博物館を拠点に、地域の子どもたちが文化芸術体験活動を行う事業を中心に支援を行います。(文化庁ホームページから)

◎20年度の予算は合計1億8千万円。

◎19年度に採択された事業は計51事業。

※面白そうなもの、参考になりそうなものは次のとおりです。

- (財)竹久夢二伊香保記念館<群馬>＝「子どもに知ってもらおう竹久夢二と地元美術館」
- 博物館周辺文化財の複合的活用事業実行委員会(基幹館・嵐山史跡の博物館)＝「博物館周辺文化財の複合的活用事業」
- 関宿城博物館<千葉>＝「昔の遊びと暮らし」
- MIHO MUSEUM<滋賀>＝「古代のカブリモノで君もスマイル!—カブリモノ変身塾」
- 八尾市立歴史民俗資料館<大阪>＝「古墳を学ぼう!」
- 橿原考古学研究所付属博物館<奈良>＝特別展に関わる参加体験学習「金の輝き、ガラスの煌き」
- 龍野文化伝承会(基幹館・たつの市立龍野歴史文化資料館)<兵庫>＝「高齢者と小学生による所蔵品を活用した地域振興事業」
- 神戸市立博物館＝「教師と連携しワークショップ・連携授業を開発・実践する事業」
- 徳島県立博物館＝「ヤングボランティアとの協働による体験キット開発事業」

※博物館のネットワーク事業的なものは次のとおりです。

- (基幹館・山梨県立博物館)＝「甲斐の国博物館ネットワーク事業」
- (基幹館・滋賀県立琵琶湖博物館)＝「滋賀県の博物館・美術館ガイドマップ作成およびスタンプラリー実施事業」
- (基幹館・関西大学博物館)＝「北大阪ミュージアム・ネットワークの構築」

※企画展的なものは次のようなものです。

- 秋田県立近代美術館＝「秋田県立近代美術館名品展」
- 町田市立博物館＝「特別展・大倉集古館所蔵 能面・能装束」
- 安曇野市立豊科近代美術館(長野)＝「特別展・安曇野で見る彫刻展」
- 海の博物館(三重)＝「特別展・カキを育てる海」
- 浦添市美術館(沖縄)＝「琉球漆器名品展」

20年度については当博物館も事業申請をされるようです。次年度以降は、皆さまのアイデアを反映した事業が実施されることも夢ではありません。ぜひ、みんなで大きな夢を語ろうではありませんか。

新年度の会員ご更新、ありがとうございます

おかげさまで、ぞくぞくとご更新のお手続きをいただいております。皆さまの友の会に対する、熱いご支援に心からのお礼を申し上げます。

まだ、更新のお手続きをいただいております方、よろしくご願ひ申し上げます。なお、新しい会員証はニュース発行の都度、同封してお送りしておりますので、到着まで、少々、お時間をいただきますよう、ご願ひ申し上げます。

お友達を、新年度からの会員にお誘いください

新年度は、当然のことながら、新しい方にご入会いただける最大のチャンスです。まずは身近な、あなたのお友達にご入会をおすすめいただける方はおられませんでしょうか？

お友達にご入会いただけましたら、さらに楽しく、一緒に友の会の行事にご参加いただけます。

そして、お一人でも会員が増えるということは、博物館に「チカラ」が加わることになります。

4月、5月の講演会のお誘いをおねてのご入会勧誘もよろしいかと思ひます。

ご連絡いただければ、会のご案内、行事のご案内、振替用紙などをお送りいたします。ご連絡はTEL&FAX048-975-8662 遠藤まで。

新年度の事業を検討中です

現在、理事・サポーター会議で原案を作り、博物館や講師候補者の方と検討・折衝中です。

いずれ、正式に発表させていただきます。

講演会6回、見学会6回の基本線の上に「おおよろいの着装」講座、日本建築学会埼玉支所とのコラボレーション・イベントなどが原案に盛り込まれています。

また、途中でイベント追加もゼツタイ駄目ではありませんので、こんなことをしてみたら～というようなことがございましたら、お声かけを博物館内友の会へご願ひいたします。

6年に一度のチャンス・2M43の大円空仏を見に行こう！

友の会の事業ではありません。友の会サポーターの斉藤文孝さんからの呼びかけです。八潮市大経寺の円空・千手観音像が4月15～17日にご開帳されるのを見に行きませんか～ この円空仏は県内最大。下半身は白を二つに割って使うという、まさに円空の面目躍如。

集合は4月16日（水）、松原団地駅・東口・東武バス②乗り場 ピアラシティ行き 10時45分発です。八条橋西詰バス停下車。バスは1時間1本。昼食も近くにそばや1軒のみ。

連絡先・斉藤さん 048-688-6265 携帯 090-4965-8275<お勤めであることにご留意ください>

円空仏は昨年9月、「これだけはおきたい日本の仏像ベスト10」の講演で林宏一先生も、ベスト10のなかにお入れいただいております。

あなたもぜひ、お誘いいただいた斉藤さんに感謝しつつ、お出かけください。

日本人の祖先をDNAで追う

私たちの祖先は、どこから来たのか？ 雄大、そしてロマンあふれる謎。
それがいま、解き明かされようとしています。最新の科学技術、ミトコ
ンドリアDNAの解析という手法によって～

講師 篠田 謙一 氏

(国立科学博物館・研究主幹)

とき 平成20年4月19日(土)

午後1時30分～3時

ところ 埼玉県立歴史と民俗の博物館・講堂

(東武野田線・大宮公園駅下車・5分)

ご 参 加 無 料

ご参加お申込みは4月15日(火)までにハガキに住所・氏名・電話番号を記入し、〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町4-219 埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会へ。ご返事はいたしません。お申込みいただいた方はご参加いただけます。

共催 埼玉県立歴史と民俗の博物館・埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会